

令和2年度

白根巨摩中学校

生徒会の取組



令和2年度白根巨摩中学校キャラクター

「こまビエ」

(1) 令和2年度 生徒会スローガン

邁進 (まいしん)

昨年度は「開花（かいか）」のスローガンのもと、一人ひとりがもつ長所や個性を思い切り発揮することで、全校生徒が自身の「努力の花」、そして全校の仲間との「^{きずな}絆の花」を咲かせることができました。今年度もさらにレベルアップした白根巨摩中生となれるよう、生徒会本部では上記のスローガンを考えました。

「邁進（まいしん）」とは、

「どんなことにも、ひるむことなく一生懸命に突き進むこと」を意味する言葉です。まさに今の私たちがスローガンとして掲げるにふさわしい言葉だと感じています。

昨年度末から蔓延し始めた、新型コロナウイルス。現在も終息は見せておらず、私たちの生活は多くの制限がかけられている状況です。しかし今こそ、その脅威に簡単に屈してしまうのではなく、少しでも楽しく充実した学校生活を、私たちの手で創り上げていきたいと考えています。今年度は、例年通りの生徒会活動にはならないかもしれません。ただ、だからと言ってこのまま立ち尽くしていただくはありません。様々な対策は講じた上で、今だからこそ意味のある、今年度にしかない生徒会活動を考え、一生懸命に突き進んでいこうと考えます。

以上の理由から、令和2年度の生徒会スローガンに「邁進（まいしん）」を提案します。このような時だからこそ、チーム白根巨摩で一丸となり、困難があろうとも自分たちの力で乗り越え、明るい未来へ進んでいきましょう。

(2) 令和2年度 重点項目①

4つのこだわりの徹底

4つのこだわり「あいさつ・清掃・時間・服装」は、巨摩中の伝統のひとつで学校生活の基本となるものです。今年もこの「4つのこだわり」を徹底することに力を入れていきたいと思ひます。困難な壁が立ちふさがっている今ですが、個人が向上心をもって取り組むことができれば、白根巨摩中の「4つのこだわり」は更にレベルアップさせることができるのではないかと考えます。

あいさつ

○コミュニケーションの基本となるあいさつ。今はマスクを着用していることが多く、相手の表情をよく見ることができませんが、さわやかな声であいさつをすると、された方も、した方も互いに元気がもらえます。このような時だからこそ、仲間とつながるきっかけとしてあいさつを使うことで、全校の仲も深まっていくのではないかと考えます。

○例年、他学年との交流清掃に取り組むことでよい影響を与え合うことができていました。今年度は、同学年の中で改善点や良かった点を共有していく等の取り組みを実施して、清掃のレベルアップさせていくことができると考えます。

清 掃

時 間

○チャイム席、登下校、清掃開始等、学校生活の中で時間を意識しなくてはならない場面はたくさんあります。集団で生活するにあたって、時間を守ることはとても重要なことです。日頃から互いに声をかけあうことで、全校できちんと時間を守れるようにしましょう。

○心を整えるための第一歩は、服装を整えることではないでしょうか。身なりがきちんとしていると、授業や部活動等に集中することができます。落ち着いた生活を送るためにも、白根巨摩中学校のルールを元にして、もう一度見直してみましょう。

服 装

今までの先輩方がこれまでこだわり抜いて、つないできた「4つのこだわり」。この習慣が、私たちのよりよい白根巨摩中学校を作り出していくベースとなっています。キープディスタンスを守った状態でも、それぞれが取り組むことができることなので、一人ひとり意識を高めていきましょう。そのための取り組みを実施していきたいと考えています。

(3) 令和2年度 重点項目②

全校で創り上げる生徒会活動

昨年度末から長く続いた休校の期間が終わり、すでに1か月ほどが経とうとしています。この休みの中で、私たちは不安を感じながら「いつ学校に通える日常に戻るのだろう」とずっと考えていました。「早く友達に会いたい」という思いをもっていた人がたくさんいたはずです。今では、こうして学校が再開しています。あの期間は苦しいものでしたが、この出来事を経験して、今では何でもない日常や身近にいてくれるものに、そのかけがえのなさを感じている人も多いのではないかと思います。

現在、学校生活では互いに身体的な距離はとらなければなりません。ただし、仲間たちとの心の距離は常に近くありたいと思っています。生徒会本部では、なるべく全校の仲間たちがどのような考えをもっているのか知りたいと思っています。今のような制限がある生活を送っているからこそ、少しでもみんなが過ごしやすいつと思えたり、もっとみんなが楽しく過ごせたりするような、そんなたくさんのアイデアをみんなで出し合って、それを原動力に生徒会活動を創っていきたいと考えます。そのために、身近なことで感じた改善点があれば、生徒会本部に聞かせてほしいと思います。

今の私たちに必要なことは、この困難に屈することなく挑戦し続けることだと思います。今年度のスローガンは「邁進（まいしん）」です。今年度の最後を悔いなく笑顔で迎えるためにも、これまで以上に仲間を思う気持ちを持ち、今年度だからこそできる生徒会活動を、私たちの手で創り上げていきましょう。

(4) 令和2年度 重点項目③

かがい しつ 課外活動の質向上 ～愛される部活動を目指して～

今年度は休校の^{えいきょう}影響により、思うようなスタートが切れなかった部活動ですが、2・3年生を中心にして1年生も加えながら、気持ちを新たに一生懸命取り組んでいます。ただし、まだまだ活動には制限がかかることも多く、選手権大会や総合体育大会も中止になる等、その点を残念に感じている人も多いのではないかと思います。大会というひとつの目標がなくなってしまったことはとてもショックです。しかし、そうなってしまった今、私たちは部活動を「なぜ^{がんば}頑張るのか」という考えをもたなければなりません。きっと大会でよい結果を出すことだけが、部活動をする意味ではないはずです。

昨年度、生徒会本部が発案した「部活動環境整備活動」では、自分たちで考えて部室や倉庫等を清掃したり、普段使っている道具を手入れしたりしました。これは部活動を通して「人間性」を高めることを目的に実施しました。

これまでも私たちは、部活動の様々な場面で「人間性」を磨いてきています。部活動の開始時間や下校時間を守ること、きちんとあいさつをすること等、各所でプライドをもって取り組んできた実績があります。部活動を^{がんば}頑張る意味のひとつには、自身の「人間性」を^{みが}磨くことができるというところがあるのだと考えます。また各個人が自身の「人間性」を^{みが}磨いていくことによって、多くの人に応援され、愛される部活動にしていくことができるのだと思います。

毎日の練習を大切にし、人としての成長を常に考えていくことはできるはずですが、最終的には、巨摩中のすべての部活動が地域の人たちから^{おうえん}信頼され、応援されるような集団になっていきたいと思います。それができれば必ず、充実した部活動にすることができるはずです。そのためにも生徒会本部は、部長会等と^{れんけい}連携し、様々な取り組みを考えていきたいと思います。

○白根巨摩中学校 年間活動計画

※今年度は、^{かんせんししょう}感染症拡大防止対策のため、様々な行事が^{じっし}実施できるか見通しがも
てない状況となっています。

今回ここに載せているのは、例年の白根巨摩中学校の年間予定です。

月	活動内容	月	活動内容
4月	始業式 入学式 新任式 全校集会	10月	中巨摩新人戦 強歩大会
5月	第1回生徒総会 中巨摩選手権	11月	合唱コンクール 選挙告示 (生徒会選挙)
6月	中巨摩総体 中巨摩陸上総体	12月	第2回生徒総会 終業式 冬休み
7月	合唱発表会 終業式 県総体	1月	始業式
8月	夏休み 始業式	2月	新入生説明会
9月	学園祭 [桃響祭]	3月	卒業式 修了式 離任式

(5) 各種委員会（部活動）

委員会活動

本校には学年生徒会を含め12の委員会があり、一人ひとりが責任を持って取り組み、よりよい学校生活が送れるように日々活動しています。日常的な活動や行事などの取り組みなど委員会によって活動する内容は異なりますが、巨摩中をより良くするためにはなくてはならないものです。一人ひとりが責任感を持ち、活動していきましょう。

《具体的な取り組み》

- 定期的に委員会活動日を設け、計画的に活動する。
- 本部の委員会担当と委員長で委員会活動について考えていく。
- 放送を使って連絡等の周知
- 連絡ボードの活用
 - 1ヶ月に1度、委員会の後など委員長または副委員長が取り組んでいることや全校への呼びかけることなどを記入する。

部活動

多くの人たちが、それぞれ自分の興味や関心に応じた部活動に所属しています。現在、一人ひとりが一生懸命に練習に励んでいることと思います。部活動は、技術や体力はもちろんのこと、礼儀や精神力を身につける場だと思っています。自分の成長のため、チーム白根巨摩のため、毎日の活動に一生懸命取り組みましょう。

《具体的な取り組み》

- 練習開始・終了時間、下校時間を守る。
- 無断欠席はしない。
- 目的意識をもって毎日の練習・活動に取り組む。
- 連絡ボードの活用
 - 部活が始まる前（鍵を借りに来た時など）に『活動中』の札をつける。
 - 金曜日に部長または副部長が週末の練習や大会の予定を記入する。

○生徒会費について

今年度も、生徒会予算として1人あたり1ヶ月120円を保護者の方に負担していただき、各委員会の活動や部活、桃響祭（とうきょうさい）や合唱コンクールなどの行事など様々な場面で活用しています。委員会や部活動で使用している文房具や練習道具、桃響祭で使用するハチマキなどは、生徒会費で賄っています。私たちが過ごす学校生活の裏では、そういった支えがあることを理解しましょう。「令和2年度生徒会費予算」の詳細については後日、連絡したいと思います。

（6）『白根巨摩中学校 いじめ追放宣言』

毎日の学校生活で、友達から嫌なことをされたり、嫌なことを言われたりしていませんか。また、自分はそんなことされていなくても、自分の周りでそのような場面を目にしたことはありませんか。みんな「楽しい」「明るい」「仲がいい」学校にしたいと望んでいます。

白根巨摩中学校に通うすべての生徒が、毎日、元気に安心して登校できるよう、生徒総会の場で『白根巨摩中学校いじめ追放宣言』について提案し、全校で確認したいと思います。

『いじめをしない・させない・見逃さない』

という「いじめ三原則」を常に忘れないようにしてください。

- ① 友達の身になって考えてあげられるように
- ② 困っている友達を助けてあげられるように
- ③ 自分と同じように、友達も大切にしてあげられるように
- ④ 友達の誤った言動を、きちんと正すことができるように
思いやりの心や強い心をもって生活しましょう。

白根巨摩中学校から、あらゆるいじめをなくすことを宣言し、後輩たちに伝わっていくことを願います。

令和2年6月24日（水）

南アルプス市立白根巨摩中学校生徒会会員一同